

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度30年度

市町村名	幸手市					
提案事業名	子育て世帯定住促進事業					
事業期間	29年度 ~ 30年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 再就職セミナー、座談会、相談会に参加した者で再就職できた人数					
	(成果検証の具体的な方法) 再就職セミナー、座談会、相談会に参加した者から再就職に関する情報提供を求め、再就職できた人数を把握する。					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	A	
	従前値 (28年1月時点)	0人	目標値 (31年1月時点)	7人	実績値 (30年3月時点)	7人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		市ホームページで公表する。				

【事業効果の整理・原因分析】

平成29年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 子育て世帯定住促進事業	○	結婚や出産に伴い退職し、その後再就職を目指している女性を対象として、再就職に向けたセミナー、個別相談、座談会を実施した。就業中の子どもの預け先に関する情報提供のため、市内幼稚園、保育所、企業内保育所、放課後児童クラブ等の情報展示コーナーの設置、情報紙の配布を合わせて行った。セミナー等の実施に関しては、託児サービスを実施し、開催時間も子どもと参加しやすい午前中の時間に実施した。参加者へのアンケート結果によると、成果指標とした目標人数の達成とともに、現時点で就職、就業をしていない参加者も、今後とも市内において子育てをしながら就職、就業をするために活動したいという希望者が多いことがわかった。 また、都心部のファミリー世帯への定住促進PRとして、東京駅「移住・交流ガーデン」へのイベント出展及びイベントを実施した。また、定住PR動画、移住促進パンフレット及びクリアファイルを作成し、更に東武鉄道車内の広告等を行い、幸手市の住みやすさを市外、県外にPRすることで、移住・定住の促進を図った。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

<p>実施事業について 十分に成果が認められた点</p>	<p>平成29年2月1日に市役所内にふるさとハローワークが開設され、今までより市と職業安定所の連携が深まった。専門カウンセラーによる就職支援セミナー、個別相談の参加から就職のため、ふるさとハローワークや春日部職業安定所へ足を運ぶ人が増えた。また、座談会については、就職以外に自分の特技を生かした起業や資格職への再就職（平成29年度は、保育士）など自分の生活スタイルにあった仕事を考える機会となったなど参加者から好評であった。さらに、子育て世代の女性が働くにあたっての子ども預け先の情報について、展示コーナーの設置、情報紙を新たに作成し、配布を行うことで就職を希望している女性に必要な情報を同時に提供できるようになったことが成果として挙げられる。</p>
<p>実施事業について 成果が不十分である点</p>	<p>目標値は達成されたものの、定住促進事業に関しては、PR動画やパンフレット等を見た人がどの程度、市内に移住・定住したかについては転入時のアンケートなどを実施していないため、どのくらい効果があったかについて検証できていない点。</p>
<p>成果検証を踏まえた 今後の改善策</p>	<p>参加者へのアンケート結果によると、現時点で就職、就業をしていないが、今後とも市内において子育てをしながら就職、就業をするために活動したいという希望者は多いことがわかった。したがって、今後も、就職支援セミナーや個別座談会などを引き続き行い、再就職を目指している女性の希望を叶える機会を増やすことで、子育て世帯の定住促進につなげていきたい。</p>